



車内の金城学院大学

12限目

「情報社会論」

「検索ロボットには好き嫌いがある!?」

〔情報発信におけるWEBの有効活用〕

インターネット検索は、とても簡単にあらゆるwebページを調べることができます。一体どうやって最新の情報を集めているのでしょうか?実は、検索サイトの中では通称「クローラ」と呼ばれる検索ロボットが働いており、インターネット上を巡回して常に新しい情報をデータベースと呼ばれる倉庫に蓄積しているのです。このロボットはインターネット上を忙しく渡り歩きながら情報を探しているため、複雑な構造のwebページや、内部が整理されていないwebページを嫌います。そのようなwebページは隅々まで情報を収集されない場合があり、その結果、検索サイト上にうまく表示されなかったりするのです。webを通じて広く情報を発信するには、検索サイトの有効活用が不可欠ですが、そのためには検索サイトを支えている高度な情報技術を理解することが大切なのです。

技術を学び、情報発信力を磨く。それが現代文化学部 情報文化学科。